

THE YURAKUZA THEATRE, TOKYO.

GRAND  
FAREWELL CONCERT

BY

KATHLEEN PARLOW

World's Woman Violinist Virtuoso.

Under the Auspices  
of  
The Yomiuri-Shimbun-Sha

on

Thursday, 17th

Saturday, 18th

AT 2.30 P.M.

TICKETS: Y. 3.20  
3.00  
2.50  
1.00

*Programme*



# Programme

## PART I.

1. Sonata, C-minor, op. 45. . . . . *Edward Grieg.*  
Allegro molto ed appassionato.  
Allegretto espressivo alla Romanza.  
Allegro animato.
- 

2. Concert, B-minor, op. 61 . . . . . *Saint-Saëns.*  
Allegro ma non troppo.  
Andantino quasi allegretto.  
Allegro non troppo.

---

### INTERVALE

---

Exhibition of Miss Parlow's Records,  
Made Exclusively by Nipponophon Company.

## PART II.

3.
    - a. Nocturne, E-minor . . . . . *Chopin-Auer.*
    - b. Rigaudon . . . . . *Monsigny.*
    - c. Sérénade . . . . . *Rachmaninoff-Elman.*
    - d. Hungarian Dance. . . . . *Brahms-Joachim.*
- 
4.
    - a. Guitarre. . . . . *Moszkowsky.*
    - b. Carnaval Russe . . . . . *Wieniawsky.*
- 

At the Piano; Mr. Theodore Flint.



此休憩時間を利用して

日本蓄音器商會吹込パーロウ女史レコード試奏

第二部

- 三、  
(イ) ノクターン(短は調)……………シヨバン・アウアー作曲  
(ロ) リゴウドン……………モン・シニー作曲  
(ハ) セレナーデ……………ラハマニノフ・エルマン作曲  
(ニ) 匈牙利舞曲……………ブラームス・ヨアヒム作曲  
四、  
(イ) ギター……………モスコウスキー作曲  
(ロ) 露西亞の謝肉祭……………井ニアウスキー作曲



## 十八日演奏曲目

バイオリン、カスリン・バーロウ女史  
ピアノ、セオドル・フリント氏

### 第一部

一、ソナタ(短は調)作品四十五番……………グリーク作曲

アレグロ・モルト・エト・アツパシヨナート、

アレグレット・エスプレツシボ・アラ・ローマンヅア、

アレグロ・アニマート、

二、バイオリン同伴樂(短は調)作品六十一番……………サンサーン作曲

アレグロ・マ・ノン・トロツポ、

アンダンテイーノ・クワシ・アレグレット、

アレグロ・ノン・トロツポ



パロウ女史告別大演奏會曲目

大正十一年十二月十七日(金曜)午後二時開場二時半開會  
十八日(土曜)

入場料

金三圓廿錢
金三圓
金二圓五十錢
金一圓

會場  
有樂座  
主催  
讀賣新聞社



Prog-628  
[18 Nov 1972]



# 鷺印レコード

株式會社 日本蓄音器商會副總支配人 松村武重談

此二三年來音樂熱が全國に普及したのは驚くべきものがある、蓄音機に依つて具體的に表はれた處をいへば大正五年と今日とを比較すれば蓄音機の需要が十何倍に上つてゐる、音樂熱がかく普及されて居ながら大音樂家のレコードの如きは外國製のものばかりで一枚五圓も六圓もするのだから唯れでも買ふといふわけには行かないそこで今回バーロウさんの來朝を機として製作して見たのですが、非常に良い成績を挙げ兩面一枚が一圓五十錢と云ふ安さで賣る事ができ日本の音樂界に取つて多少貢獻し得るものがあると思ひます

(讀賣新聞所載)

株式會社 日本蓄音器商會